

令和7年度 珠洲市立宝立小中学校 学校評価重点目標



【本校の教育目標】

◇めざす児童生徒像

◇本校の重点目標

ふるさと宝立の自然や人に学び、たくましく生き抜く子の育成

・ たくましく学ぶ力を身に付けた子（知育） ・ 思いやりがあり心豊かな子（徳育） ・ 健康・安全を育み、守る子（体育・食育）

（１）学習指導 （２）生徒指導 （３）健康・安全 （４）地域連携

本年度の努力事項	本年度の重点事項	担当（主◎）	具体的 な 方 策	達成度判断基準の指標	判 定 基 準	
【確かな学力を身に付けた子の育成】 ◇学習の充実 ◇知識を活用し、自ら考え、行動できる力の育成 ◇学ぶ意欲の育成 ◇自主的・計画的な家庭学習の習慣化	◎学習指導の充実 ◎学ぶ意欲の育成	・研究主任 （◎奥成，藤田） ・教務主任 （小町，坂瀬）	①ねらい達成に向けて、児童生徒に課題解決への見通しを持たせた授業づくりを実践する。 ②児童生徒に「委ねる」場面を積極的に設定した授業展開を行い、自律的に学ぶ機会を設定する。 ③探究、活用するための見方、考え方を働かせる場を設定する。 ④学びを自覚化させる「振り返り」を重視した授業づくりを実践する。 ⑤「けてぶれ」学習の充実による自律的な学習者の育成を図る。	児生徒ア 1～3 保ア 1・2 教ア I－1～3	【児童生徒アンケート】 前期 A（4＋3：85%以上） B（4＋3：70%以上） C（それ以下） 中期 A（4＋3：85%以上） B（4＋3：70%以上） C（それ以下） 後期 A（4＋3：80%以上） B（4＋3：70%以上） C（それ以下） 【保護者アンケート】 A（4＋3：85%以上） B（4＋3：70%以上） C（それ以下） 【教職員アンケート】 A（4＋3：85%以上） B（4＋3：70%以上） C（それ以下）	各項目のC評価については指導・改善
【思いやりがあり心豊かな子の育成】 ◇いじめのない、安心して楽しく過ごせる学級づくりの推進 ◇自己管理能力、自らをコントロールする力の育成 ◇道徳性を養い、実践力を高める道徳教育の推進 ◇スクールカウンセラーや関係機関と連携した教育相談体制の充実	◎自己管理能力、自らコントロールする力の育成	・教務主任 （◎小町，坂瀬） ・生徒指導 （鹿野，菅） ・道徳教育推進教師 （花木，南） ・特別支援教育 （菅）	①互いに認め合える関係づくりを実践する。 ②自分を理解し自分で選択することを通じた自己管理能力の育成を図る。 ③道徳の授業における道徳的価値を深めるための中心発問や深化発問の工夫を行う。 ④児童生徒の心のケアに向けた継続した教育相談活動の充実を図る。	児生徒ア 4～6 保ア 3・4 教ア II－1～3		
【健康・安全を育み守る子の育成】 ◇体力向上の取組の推進 ◇望ましい生活習慣・食習慣の確立 ◇安全教育・防災教育の推進	◎望ましい生活習慣・食習慣の確立	・保健教育（◎小島） ・食育担当（◎坂） ・体育担当 （小町，八木） ・教頭	①被災後の児童生徒の体力低下を防ぐための取組の充実を図る。 ②家庭と連携した望ましい家庭生活習慣や食習慣の確立を図る。 ③児童生徒が「自分で自分の身を守ろうとする」意識の涵養を図る。	児生徒ア 7～9 保ア 5～7 教ア III－1～3		
【魅力ある学校づくりの推進】 ◇宝立小中一貫校ブランドの構築 ◇学びを実感できる児童生徒会活動の創造 ◇開かれた学校づくりの推進 ◇ふるさとの伝統・文化・人材の積極的な活用	◎学びを実感できる児童・生徒会活動の創造	・児童生徒会担当 （◎藤田，谷村，南 小町，花木，坂瀬） ・教務主任 （小町，坂瀬） ・総合的な学習の時間 （鹿野，小町，南） ・教頭	①児童生徒との約束「あいどる＋下足」を徹底する。 ②「話し合い活動」と「振り返り活動」の計画的な設定による自主性や自治能力の育成を図る。 ③学校評議員の評価を利用した学校経営へのフィードバックを行う。	児生徒ア 10～12 保ア 8・9 教ア IV－1～3		